

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和6年2月29日

関東運輸局

評価対象事業名: 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	地方運輸局等における	備考	
							二次評価結果 評価結果		
千葉県バス対策地域協議会	小湊鉄道株式会社	茂原駅南口～長南営業所～牛久駅	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率39.5%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は10%増の49.5%に改善した。	バス路線の利用実態調査結果をもとに、一部重複する関係系統等を含めた再編について関係者間で協議する。	・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 ・目標・効果達成状況については、概ね目標を達成しており評価できる。結果の要因を分析し、需要動向や事業の実施状況の把握に努めること。 ・乗降調査による利用状況をもとに県や市町、関係機関と連携し、地域のニーズに合った運行計画の策定や引き続き効果的な利用促進策が期待されることから進めていくことが望ましい。
	小湊鉄道株式会社	大多喜車庫～循環器病センター～牛久駅	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率32.5%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は8.8%増の41.3%に改善した。	バス路線の利用実態調査結果をもとに、一部重複する関係系統等を含めた再編について関係者間で協議する。	
	小湊鉄道株式会社	茂原駅南口～長南～長南営業所	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率35.3%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は17.1%増の52.4%に改善した。	バス路線の利用実態調査結果をもとに、一部重複する関係系統等を含めた再編について関係者間で協議する。	
	小湊鉄道株式会社	茂原駅南口～郡界橋～ロングウッドステーション	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率40.9%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は14.4%増の55.3%に改善した。	バス路線の利用実態調査結果をもとに、一部重複する関係系統等を含めた再編について関係者間で協議する。	
	小湊鉄道株式会社	塩田営業所～浜野駅東口～喜多	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率69.2%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は19.1%増の88.3%に改善した。	通学需要や通勤需要の把握をし、より鉄道に接続しやすいダイヤ改正をしていく。	
	小湊鉄道株式会社	大網駅～白里海岸～白子車庫	ホームページ等で路線バスのPR及び利用促進を図った。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率60.4%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は20.3%増の81.7%に改善した。	通学需要や観光需要の把握をし、より鉄道に接続しやすいダイヤ改正をしていく。	
	小湊鉄道株式会社	大網駅～白里海岸～サンライズ九十九里	ホームページ等で路線バスのPR及び利用促進を図った。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率61.7%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は13.5%増の75.2%に改善した。	通学需要や観光需要の把握をし、より鉄道に接続しやすいダイヤ改正をしていく。	
九十九里鉄道株式会社	東金駅～家徳・幸田～東金駅	関係市町とともに、バスの認知度向上及びバス利用の促進を図るため、時刻表や路線図の配布等を実施した。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率54.3%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は19.9%増の74.2%に改善した。	広報紙やホームページ・SNS等により、郊外から東金市・九十九里町へスムーズな公共交通で移動できることをPRし、利用促進を図る。	・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 ・目標・効果達成状況については、目標を達成しており評価できる。結果の要因を分析し、需要動向や事業の実施状況の把握に努めること。 ・地域公共交通計画や生産性向上の取組に係る効果目標と整合性をとり、現状の改善を目指した定量的な目標を設定するとともに運行データに基づいた運行計画の見直しや路線の特性を踏まえたターゲットへ向けた利用促進等により、効果的で利便性の高い地域公共交通が確保維持されることを期待する。	

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	地方運輸局等における	備考	
							二次評価結果 評価結果		
千葉県バス対策地域協議会	日東交通株式会社	木更津駅東口～清見台東～東横田	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率34.4%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は1.4%悪化し33.0%に減少した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 ・目標・効果達成状況については、概ね目標を達成しており評価できる。結果の要因を分析し、需要動向や事業の実施状況の把握に努めること。 ・鉄道との接続や乗降調査による利用状況をもとに県や市町、関係機関と連携し、地域のニーズに合った運行計画の策定や引き続き効果的な利用促進策が期待されることから進めていくことが望ましい。
	日東交通株式会社	木更津駅西口～八重原～中島	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率45.7%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は3.7%悪化し42.0%に減少した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。	
	日東交通株式会社	姉ヶ崎駅～平岡小前～茅野	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率66.2%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は6.0%悪化し60.2%に減少した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。	
	日東交通株式会社	姉ヶ崎駅～桜台団地～茅野	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率67.9%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は6.1%増の61.8%に改善した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。	
	日東交通株式会社	八重原A3棟前～君津製鉄所～君津駅北口	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率60.0%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は5.1%悪化し54.9%に減少した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。	
	日東交通株式会社	木更津駅西口～東畑沢～君津駅南口	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率49.8%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は7.1%悪化し42.7%に減少した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。	
	日東交通株式会社	木更津駅東口～かずさアーク～かずさ小糸南	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率50.1%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は1.8%増の51.9%に改善した。	かずさアカデミアパーク内に進出を検討している企業に向けて、路線のPRを継続して行う。	
	日東交通株式会社	木更津駅西口～青堀駅～富津公園	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率72.8%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は6.4%悪化し66.4%に減少した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。	
	日東交通株式会社	館山駅～鴨川駅～亀田病院	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率36.0%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は4%悪化し32.0%に減少した。	利用状況を分析するとともに、事業者及び関係市町の連携による利用促進策の実施を検討する。	
日東交通株式会社	館山航空隊～なむや～小浜	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率42.1%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は3.5%悪化し38.6%に減少した。	利用状況を分析するとともに、事業者及び関係市町の連携による利用促進策の実施を検討する。		

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	地方運輸局等における	備考	
							二次評価結果 評価結果		
千葉県バス対策地域協議会	日東交通株式会社	亀田病院~かずさアーケイオンモール木更津	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率37.2%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は2.5%悪化し34.7%に減少した。	鉄道のダイヤ改正にあわせて、バスのダイヤ改正の検討や、利用者ニーズに沿った運行計画の検討を行う。	
	日東交通株式会社	誕生寺入口~鴨川駅~仁右衛門島入口	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R3年度収支率53.0%) 【効果達成状況】収益は増加しているものの、燃料費の高騰により、前年度と比べて、収支率は5.8%悪化し47.2%に減少した。	利用状況を分析するとともに、事業者及び関係市町の連携による利用促進策の実施を検討する。	
	ちばフラワーバス株式会社	成東駅~埴谷~八街駅	バスの乗り方教室の開催や定期券の出張販売等を行い、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率38.9%) 【効果達成状況】新型コロナウイルス感染症の影響により減少した利用者数が回復せず、運賃改定によりさらに利用者が減少したため、前年度と比べて、収支率は18.4%悪化し、20.5%に減少した。	花火大会・祭り等のイベントに併せ、利用促進PR等の実施を行う。	・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 ・目標・効果達成状況については、設定した目標を大きく下回る結果となった。結果の要因を分析し、需要動向や事業の実施状況の把握に努めること。 ・地域公共交通計画や生産性向上の取組に係る効果目標と整合性をとり、現状の改善を目指した定量的な目標を設定するとともに運行データに基づいた運行計画の見直しや路線の特性を踏まえたターゲットへ向けた利用促進等により、効果的で利便性の高い地域公共交通が確保維持されることを期待する。
	ジェイアールバス関東株式会社	八日市場駅~多古~成田駅	学生に対して、時刻表や定期券等の情報を記載したチラシの配布等利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率54.0%) 【効果達成状況】燃料等高騰に伴う経費の増加に伴い、前年度と比べて、収支率は1.6%悪化し、52.4%に減少した。	インバウンド旅客の利用を促進する取組を検討	・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 ・目標・効果達成状況については、概ね目標を達成しており評価できる。結果の要因を分析し、需要動向や事業の実施状況の把握に努めること。 ・モデルコースの策定など観光と連携した取組や地域のニーズに合った地域公共交通の確保に向けた利用促進策を実施したことは評価できる。引き続き生産性向上の取組を実施することが望ましい。
	ジェイアールバス関東株式会社	館山~安房神戸~安房白浜	沿線市が運行するコミュニティバス等の地域内での移動手段確保に向けた取組と連携し、当該路線の利用促進を図った	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率36.5%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は7.6%増の44.1%に改善した。	交通系ICカードの導入など、利用者サービスの向上策を検討する。	
	ジェイアールバス関東株式会社	多古台バスターミナル~栗源支所~佐原駅	沿線施設を活用したモデルコースの作成をした。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	C	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率35.7%) 【効果達成状況】燃料等高騰に伴う経費の増加に伴い、収支率は前年度より3.7%悪化し、32.0%に減少した。	インバウンド旅客の利用を促進する取組を検討	
	京成バス株式会社	草野車庫~八千代台駅~いきいきプラザ	沿線にある集客施設の案内と時刻表を記載したルートマップを作成し自治会に配布する等地域の魅力とバスの利便性をPRし、利用促進に努めた。	A	計画通り事業は適切に実施されている。	A	【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率31.4%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は1.8%増の33.2%に改善した。	運送事業者、関係市、地元自治会からなる三者会議を開催し、利用促進策や課題等について協議を行う。	・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 ・目標・効果達成状況については、目標を達成しており評価できる。結果の要因を分析し、需要動向や事業の実施状況の把握に努めること。 ・観光と連携したルートマップの策定など地域の魅力向上に繋がる利用促進策を実施したことは評価できる。引き続き生産性向上の取組を実施することが望ましい。

協議会名	①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	地方運輸局等における二次評価結果	備考
							評価結果	
千葉県バス対策地域協議会	茨城急行自動車株式会社	野田市駅～下町～岩井車庫 車両減価償却費補助1台	共通学生フリーバスのPRやバスの利用案内を沿線施設に配布する等、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率74.7%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は6.1%増の80.8%に改善した。	バスの乗り方教室を開催する等、利用促進を図る	・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 ・目標・効果達成状況については、目標を達成しており評価できる。結果の要因を分析し、需要動向や事業の実施状況の把握に努めること。 ・引き続き共通学生フリーバスの販売を実施するとともに、学生以外の利用状況等の検証を行った上で効果的な利用促進策についても検討することが望ましい。	
	千葉中央バス株式会社	千城台駅～ 沖十文字バス乗換場・農政センター ～千城台駅	バス運行情報のオープンデータ化により、Googleでの経路検索に対応させ、利用者の利便性向上を図った。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	B 【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率19.5%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は0.8%増の20.3%に改善したものの、目標は達成できなかった。	沿線観光資源との連携や運行計画の見直しなど、利用促進策について、運送事業者、関係市、地元自治会からなる運行協議会において、協議・検討する。	・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 ・目標・効果達成状況については、概ね目標を達成しており評価できる。結果の要因を分析し、需要動向や事業の実施状況の把握に努めること。 ・観光との連携や自治体や自治会、運送事業者との連携による地域のニーズに合った地域公共交通の確保に向けた利用促進策を実施することを期待したい。	
	千葉交通株式会社	京成成田駅～来光台～ 佐原粉名口車庫	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率60.2%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は8.2%増の68.4%に改善した。	公共交通ガイドマップの作成や利用促進チラシの配布等、バスの知名度を向上させる取組を実施する。	・事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施されている。 ・目標・効果達成状況については、目標を達成しており評価できる。結果の要因を分析し、需要動向や事業の実施状況の把握に努めること。 ・ICカードの利用データ等による利用状況をもとに自治体等と連携しダイヤ編成などの利便性向上策を実施することを期待したい。	
	千葉交通株式会社	東芝町/双葉町～ イオンモール銚子～旭駅	関係市町村とともに、新型コロナウイルス感染対策について、ホームページやバス車内への掲示等、取組内容を周知し、利用促進に努めた。	A 計画通り事業は適切に実施されている。	A 【目標】収支率を1%改善させる。(R4年度収支率50.4%) 【効果達成状況】前年度と比べて、収支率は5.9%増の56.3%に改善した。	交通系ICカードを導入したことにより、利用者サービスが向上されたため、関係市と協力し周知を図る。		

第三者委員会における各委員からの意見

令和5年度地域公共交通確保維持改善事業第三者評価委員会における委員による以下の助言は、今後の取組みを行う上で必要な観点であり、考慮されたい。
 ○コロナ後の動向や人手不足など様々な側面で今が変わり目である。
 ○地域とコミュニケーションをとりながら、データに基づき地域全体の将来像を打ち出し具体的な目標を立てて、成果や課題など数字で示すことが重要。